

第51回動物用医薬品専門調査会議事次第

1. 日時及び場所

平成18年4月28日（金） 14:00～
食品安全委員会7階 中会議室

2. 出席専門委員（14名）

| | |
|--------|--------|
| 明石 博臣 | 井上 松久 |
| 江馬 眞 | 大野 泰雄 |
| 小川 久美子 | 嶋田 甚五郎 |
| 渋谷 淳 | 鈴木 勝士 |
| 津田 修治 | 寺本 昭二 |
| 中村 政幸 | 長尾 美奈子 |
| 三森 国敏 | 吉田 緑 |

欠席専門委員（3名）

| | |
|-------|-----|
| 青木 宙 | 林 眞 |
| 藤田 正一 | |

3. 議事

- (1) 動物用医薬品の再審査に係る食品健康影響評価について
- (2) 食品に残留する農薬等に関するポジティブリスト制度の導入等について
- (3) その他

配布資料一覧

- 資料1 意見聴取要請(平成18年4月27日現在)
- 資料2 鶏マレック病凍結生ワクチン(ポールバックMD cvi)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料3 イベルメクチンを有効成分とする牛の寄生虫駆除剤(アイボメクトピカル)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料4 イベルメクチンの諸外国における評価状況について
- 資料5 エチプロストントロメタミンを有効成分とする牛の注射剤(プロスタベットC)及び豚の注射剤(プロスタベットS)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料6 エチプロストンの諸外国における評価状況について
- 資料7 ノルフロキサシンを有効成分とする鶏の経口投与剤(インフェック10%液)及び豚の経口投与剤(インフェック2%散)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料8 ノルフロキサシンの諸外国における評価状況について
- 資料9 塩酸クレンブテロールを有効成分とする牛の注射剤(プラニパート)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料10 クレンブテロールの諸外国における評価状況について
- 資料11 ブロチゾラムを有効成分とする牛の注射剤(メデランチル)の再審査に係る食品健康影響評価について(案)
- 資料12 ブロチゾラムの諸外国における評価状況について
- 資料13 ポジティブリスト制度に関するこれまでの審議経緯等
- 資料14 平成18年度食品健康影響評価依頼予定物質について
- 資料15 ポジティブリスト制度の導入に係る食品安全委員会審議フロー(素案)
- 資料16 暫定基準が設定された農薬等の食品健康影響評価の実施手順(素案)
- 資料17 暫定基準が設定された農薬等の評価の実施手順(素案)
- 資料18 暫定基準が設定された農薬等の評価方法の考え方(素案)
- 資料19 ポジティブリスト制度の導入に係る食品安全委員会の審議体制(素案)